

コンクリート工事施工(計画)・結果) 報告書

平成〇〇年〇月〇日

建築主事 様

報告者	工事監理者	住所 〇〇市〇〇町一〇		氏名	大東 一郎 ㊟			
		会社名	(株) 〇〇設計		電話	06-6234-1234		
	工事施工者	住所 〇〇市〇〇町一〇		代表者	大西 次郎 ㊟			
		会社名	(株) 〇〇建設		電話	06-6234-1221		
		建設業の許可(大臣)第12212号						
確認	確認年月日	平成〇〇年〇月〇日		確認番号	第H〇〇確認建築大阪府〇〇〇〇〇〇号			
計画変更確認	確認年月日	平成 年 月 日		確認番号	号			
建築工事名称	〇〇事務所ビル 新築工事							
建築場所	〇〇市〇〇町一〇〇							
建築主	大阪 太郎		住所	〇〇市〇〇区一〇〇				
設計者	会社名	〇〇設計株式会社		住所	〇〇市〇〇町〇〇一〇			
	氏名	大南 三郎		電話	電話 06-6212-3333			
		資格	(1)級建築士(大臣)登録第223311号					
建築物の概要	敷地面積	1200.00 m ²		建築面積	456.78 m ²	延べ面積	2345.67 m ²	
	階数	地上6階 地下階		主要用途	事務所	構造	RC造	
工事監理実務者	大東 二郎		会社名	〇〇設計室				
	研修登録番号(第2345号)		所属	大阪設計室 電話 06-6234-1111				
工事施工管理実務者	大西 四郎		会社名	(株) 〇〇建設				
	研修登録番号(第1234号)		所属	電話 06-1234-3456				
下請会社	下請工事施工者	大北 一郎		会社名	〇〇建設工業株式会社			
					電話 03-1234-1234			
	下請工事施工実務者	大北 二郎		会社名	〇〇建設工業株式会社			
		研修登録番号(第1133号)			電話 03-1234-1234			
圧送従事者	大東 三郎		会社名及び住所	〇〇圧送技術会社				
	研修・検定機関(第〇〇機関)			〇〇市〇〇区〇番地				
	研修登録番号(第1111号)			電話 06-1222-3366				

※添付資料: ア.コンクリート打込(計画)・結果)表
 イ.コンクリート配合報告書
 ウ.骨材試験報告書

コンクリート打込 (計画・結果) 表

上段(計画) 下段(結果)	計画調査 番号	打込箇所 (部位別)	打込 時期	コンクリート の種類	セメントの 種類(記号)	設計基準 強度(N/mm ²)	呼び強度	混和材料 (商品名)	スランブ(cm)		単位水量 (kg/m ³)	打込容積 (m ³)	試験 回数(回)	空気量(%)		温度(℃)		塩化物量 測定結果 (kg/m ³)	使用 塩化物量 測定器	⁶⁾ 圧縮強度(N/mm ²)			養生方法 (A・B・D)	
									最大	最小				最大	最小	最大	28日							
計画	NO. 1, 5, 9	杭	H15, 1, 20 ~2, 28	普通	N	21	21	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	15		179	240	15											
結果	NO.																							(□A・□B・□D)
計画	NO. 2, 6, 10	基礎	H15, 3, 20	普通	N	24	27	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	15		181	160	2											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	1階床	H15, 4, 10	普通	N	21	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	60	1											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	1階	H15, 4, 30	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	200	2											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	2階	H15, 5, 20	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	200	2											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	3階	H15, 6, 10	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	200	2											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	4階	H15, 7, 20	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	200	2											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	5階	H15, 8, 10	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	140	1											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	6階	H15, 9, 20	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	140	1											
結果	NO.																							
計画	NO. 3, 7, 11	R階	H15, 10, 10	普通	N	24	24	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	80	1											
結果	NO.																							
計画	NO. 4,8,12	PH階	H15, 10, 30	普通	N	24	27	AE減水剤(〇〇NO.〇〇) 高性能AE減水剤(〇〇〇〇)	18		185	20	1											
結果	NO.																							
コンクリート容積計		普通(1, 667 m ³) ・ 軽量(0 m ³)						合計(1, 667 m ³)																

【コンクリート製造会社・工場名】

⁹⁾【コンクリートの劣化対策】

⁹⁾【考察】

計画調査 NO. 1~4	〇塩化物量の予測 (<input type="checkbox"/>) 0.30kg/m ³ 以下、(<input type="checkbox"/>) 0.30kg/m ³ を超え0.60kg/m ³ 以下、(<input type="checkbox"/>) 0.60kg/m ³ を超える	〇圧縮強度試験結果について	〇塩化物量測定結果について
〇〇生コン(株)〇〇工場			
計画調査 NO. 5~10	〇塩害の要因(<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) (<input type="checkbox"/>)海砂、(<input type="checkbox"/>)混和剤、(<input type="checkbox"/>)練り混ぜ水、(<input type="checkbox"/>)その他(<input type="checkbox"/>)		
〇〇コンクリート工業(株)			
計画調査 NO. 9~12	〇塩害対策 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) (<input type="checkbox"/>)調合(w/c %、スランブ cm)、(<input type="checkbox"/>)防せい剤(<input type="checkbox"/>) (<input type="checkbox"/>)床下端の鉄筋かぶり厚さ (<input type="checkbox"/> cm)、(<input type="checkbox"/>)その他(<input type="checkbox"/>)	〇アルカリ骨材反応対策について	〇その他(骨材の品質、不具合の処置等)
〇〇コンクリート(株)〇〇工場			
計画調査 NO.			
計画調査 NO.	〇アルカリ骨材反応対策 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) (<input type="checkbox"/>)無害骨材の使用、(<input type="checkbox"/>)低アルカリ形セメントの使用(<input type="checkbox"/>) (<input type="checkbox"/>)アルカリ総量(<input type="checkbox"/> kg/m ³ 以下)、(<input type="checkbox"/>)混合セメントの使用		

- 1) コンクリート工事施工計画報告書はコンクリート工事着手前までに、コンクリート工事施工結果報告書は中間検査申請時又は、完了検査申請時に必ず提出すること。
- 2) 記載内容に変更が生じた場合は、コンクリート工事施工結果報告書により報告すること。
- 3) コンクリート工事施工計画報告書の提出時に、計画調査番号を明記したコンクリート配合報告書を提示すること。
- 4) 工事開始前並びに工事期間中(1回/月)、「登録試験所」で行った骨材試験報告書(絶対密度及び吸水率の測定、粒度の測定)を各提出時に提示すること。
- 5) 工事期間中に行った塩化物量測定は、(財)国土開発技術研究センターの技術評価を受けた塩化物測定器具により測定し、この欄には最大値を記入すること。
- 6) 工事期間中に「登録試験所」で行った圧縮強度試験(S56 建告第1102号)の試験報告書の原本を各検査時に提示し、この欄には最小値を記入すること。

- 7) 各種試験は「登録試験所」で実施すること。
- 8) コンクリート工事施工計画報告時は計画欄(上段)に、コンクリート工事施工結果報告時は結果欄(下段)に記入すること。
- 9) コンクリートの劣化対策はコンクリート工事施工計画報告時に、考察はコンクリート工事施工結果報告時にそれぞれ記入すること。
- 10) 計画欄、結果欄 内は、未記入とする。